

目標達成計画

作成日: 平成 22年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を実現するためのサービスを考える	職員が個々に理念を実現するための具体的な目標を設定し期間を経て自己評価する	ミーティングにて主旨を説明し、個人個人目標を立て3ヶ月後発表する。 4月中旬までに目標設定、6月中旬に発表	6ヶ月
2	6	スピーチロックについての研修会	職員全員がスピーチロックを理解し、対応技術を工夫する	日常的に注意しているが、更に意識を含め対応技術を深めるため、ロールプレイ等を通してスピーチロックの研修会を行う	6ヶ月
3	40	利用者が無理なく参加出来る、配膳スペースの検討	昼食利用者が参加し、無理なく配膳ができる	定例のミーティングで具体的配置について検討し、実施の上確認改善して行く	6ヶ月
4		地域住民との係わりを更に深くする	近所の子供たちが出入りするグループホームにしたい	近所の子供たちが参加できる行事を企画する	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。